

新学期の生活には慣れたかな？
困ったことは、周りの人にすぐ相談！

日	曜日	認定こども園	上土幌小学校	糠平小学校	上土幌中学校	上土幌高校	町内行事等
1	水		即位の日	開校記念日		
2	木		国民の休日		
3	金		憲法記念日		
4	土		みどりの日		
5	日		こどもの日		
6	月		振替休日		
7	火	家庭訪問開始 身体測定(2・5歳)	歯科健診(中学年) 保護者面談②			歯科健診①	
8	水	身体測定(1・4歳)	歯科健診(高学年) 児童会総会	児童会	内科検診(3年)	内科健診③	
9	木	こども園開放日 身体測定(0・3歳)	知能検査(2・4年) 歌声集会	早朝探鳥会(第3回)	十P連総会		
10	金	児童健康診断	1年生を迎える会	ゲーム集会 交通安全教室	専門委員会		
11	土	土曜保育日	開校記念日		北部十勝中体連春季大会 (12日まで)		
12	日						
13	月		定時退勤日		体育祭特別時間割開始		
14	火		歯科健診(低学年) 児童会	交通安全教室(予備日)	PTA運営委員会	歯科健診②	
15	水		クラブ(計画)	知能検査 クラブ(計画)		内科検診④	
16	木	児童健康診断	集団下校訓練 尿検査 全校朝会	第4回探鳥会 尿検査	尿検査(一次)		
17	金						
18	土	土曜保育日	PTA環境整備 PTA役員会				
19	日						
20	月		運動会特別日課開始	PTA環境整備		避難訓練	
21	火			運動会特別時間割開始			
22	水	お誕生会	運動会実行委員会①	児童会	体育祭総練習	高体連壮行会	
23	木					高体連集約大会 (25日まで)	
24	金	児童健康診断					
25	土	土曜保育日			体育祭 定時退勤日		
26	日						
27	月		定時退勤日		振替休業		
28	火		運動会実行委員会②				
29	水		運動会総練習	運動会総練習			
30	木		運動会実行委員会③				
31	金	避難訓練	運動会前日準備				

行事予定は変更となる場合があります。学校からの案内や町ホームページ等をご確認ください。

※お問い合わせは、教育委員会 生涯学習課 社会教育担当(☎2-3024)まで

かみしほろCS(コミュニティ・スクール)レター



平成31年4月
第37号

平成30年度 CS(コミュニティ・スクール)に対する学校運営協議会の評価

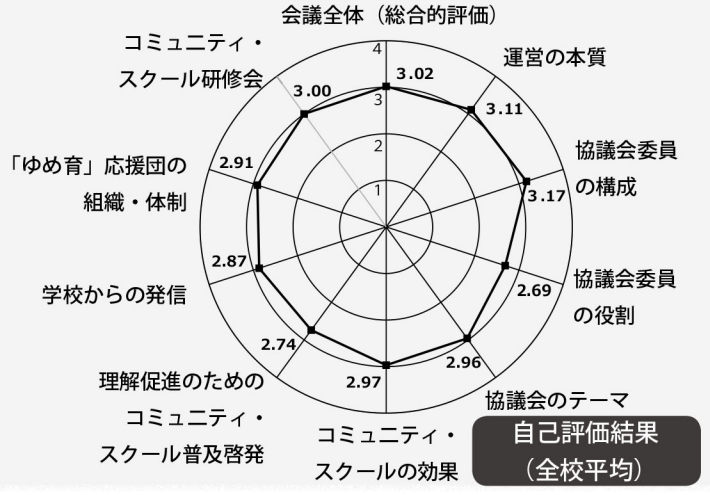
- 4→特に優れた実績を上げたと思う
- 2→達成されなかったが、達成に近い実績を上げたと思う
- 3→達成できたと思う
- 1→達成されなかったと思う

▶平成30年度 学校運営協議会共通設定自己評価(4段階評定)

項目	内容	可視化基準	認定	上小	糠小	上中	全体	昨年度
1	会議全体(総括的評価)	協議会の趣旨に沿った熟議・熟考や地域とともにあゆむ学校づくりに向けた取り組みがなされている。	2.44	3.25	3.40	3.00	3.02	△0.29
2	運営の本質	「学校とともに」「地域とともに」を意図した運営がなされていた。	2.44	3.50	3.60	2.88	3.11	△0.24
3	協議会委員の構成	趣旨に応じた組織構成となっている。また、委員の年齢構成は適切である。	2.88	3.50	3.40	2.88	3.17	0.01
4	協議会委員の役割	委員の立場を活かした熟議を行うことができた。	2.44	2.63	2.80	2.88	2.69	△0.37
5	協議会のテーマ	「深めよう!CSの『輪』」を今年のテーマとしました。テーマに迫ることができた。	2.33	3.38	3.00	3.13	2.96	△0.23
6	コミュニティ・スクールの効果	運営協議会を設置してコミュニティ・スクールを導入・展開した効果はあった。	2.78	3.00	3.20	2.88	2.97	△0.24
7	理解促進のためのコミュニティ・スクール普及啓発	CSの趣旨に即した町広報「レターきずな」や「予定表」は町民に理解浸透を図った。	2.38	3.13	3.00	2.43	2.74	△0.39
8	学校からの発信	学校は、保護者・地域に「CSのねらい」や「ゆめ育」応援団等について周知していた。	2.11	3.50	3.00	2.88	2.87	△0.29
9	「ゆめ育」応援団の組織・体制	「ゆめ育」応援団は学校と協働して、子どもに夢をはぐむ組織となっている。	2.17	3.50	3.20	2.75	2.91	△0.31
10	コミュニティ・スクール研修会	3回実施した研修会は、自身の協議会の運営上有益・有効であった。	3.13	2.88	3.00	3.00	3.00	△0.21

コミュニティ・スクール(CS) 学校運営協議会委員さんの声(抜粋)

- ・主体的にあいさつをする子が増えてきた。町全体に、この活動が広がると素敵ですね。
- ・食育や、居場所作り、登下校時の安全確保など、学校・家庭・地域が連携して考えられたらいい。
- ・子どもたちにとって「今何が必要か」を考えたい。
- ・もっと町民全体に広がっていく様な活動が良いと思うので、色々勉強したい。
- ・今やらなければならない事、自分のやるべき事が、少しずつ、子ども達に浸透しつつあると思います。
- ・地域とこども園、保護者のつながりを深められるような取り組みを考えていきたい。



第2回学校運営協議会(上高)

上高「上土幌学」の講師、「ゆめ育」応援団、上小学校運営協議会副会長と、さまざまな形で上土幌町の教育活動に携わってくれている井上智彦さんに、上小での活動についてお話を聞き、今後の活動イメージを共有しました。その後、今年度の学校評価や来年度の活動計画について、先生たちの生の声を聞きながら、意見を出し合いました。



「上高の生徒は町外生もみんな上土幌の子」今後も皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。
H30年度上高学校評価は『上高HP』へGO!!

第3回CS全体研修会

道教委石田主査から、「短期・長期目標を立て、PDCAサイクルで常に検証すること」の重要性、浦幌学園中高一貫CS委員会の橋本会長・元木副会長・白井事務局長から「大人の背中を見せる」「子どもたちは地域・大人の鏡」「CS活動を通じ、大人が楽しんでいる姿を見せる」「協議会委員が自ら動き、人とのつながりを探す」ことなど、浦幌町で大切にしている考え方や組織運営を学びました。
各学校運営協議会では、『「ゆめ育」応援団との連携のあり方』『挨拶運動の中小連携』『安全確保』『評価の振り返り』『残食』『学校閉校後の地域との情報共有のあり方』『大人の主体性・満足度も高まる取り組み』『探究学習でのCS連携』など話し合いました。

